

平成 27 年 3 月 3 日

海事局安全政策課

## 大型コンテナ船折損事故の原因推定と再発防止策について

平成 25 年 6 月に発生した大型コンテナ運搬船「MOL COMFORT 号」（バハマ船籍、商船三井運航、三菱重工業建造、平成 20 年進水）の折損事故に鑑み、国土交通省海事局は、有識者及び業界関係者で構成する「コンテナ運搬船安全対策検討委員会」を平成 25 年 8 月に設置し、大型コンテナ運搬船の今後の安全対策のあり方について検討してきました（平成 25 年 12 月に検討経過に関する「中間報告書」を公表）。今般、検討委員会の最終報告書を受け、以下のとおり、事故原因の推定と再発防止策について取りまとめましたのでお知らせします。

### 事故原因の推定

事故時の状況を詳細に解析したところ、従来の安全基準では十分に考慮されていなかった「波の衝撃で生じる船体振動による力」のため船体に加わる力が増大し、また、「横方向から船体に加わる力の影響」により船体強度が低下しました。その結果、船体に加わる力が船体強度を上回り、折損に至ったと推定しました。

### 再発防止策

船舶の安全基準として、大型コンテナ船を対象に、「波の衝撃で生じる船体振動による力」及び「横方向から船体に加わる力の影響」にも耐えられる船体強度とすることを義務づけます。また、国際的にも同様の対策が必要なため、国際海事機関（IMO）及び検査機関の国際団体に対策の実施を働きかけます。

（参考資料添付）

なお、検討委員会の最終報告書は以下の国土交通省ホームページに掲載しております。

（日本語版） <http://www.mlit.go.jp/maritime/index.html>

（英語版） <http://www.mlit.go.jp/en/maritime/index.html>

以上

#### 【問い合わせ先】

国土交通省海事局安全政策課船舶安全基準室 田淵（43-561）

貴島（43-562）

高垣（43-564）

TEL : 03-5253-8111 直通 : 03-5253-8631 FAX : 03-5253-1642